



巴波川沿川の家並



栃木市の伝統行事「百八灯流し」



巴波川沿いで行われる清掃活動

巴波川沿川家並は、栃木市が江戸初期から日光例幣使街道の宿駅として、また、日光東照宮造営を機に発展した巴波川の舟運により、北関東有数の商都として栄え、多くの見世蔵や土蔵が建てられたことを起源としています。これまで面覆りやアーケードなどで隠れていた見世蔵や土蔵を、官民が協働して、修復・保存、活用し、“蔵の街とちぎ”としてまちづくりを進めてきた結果、観光客数も平成3年の約161万人から、平成16年度には約200万人へと増加してきております。

巴波川は、かつて全国水質汚染ワースト2位となるほどの汚染が進んだ河川でしたが、市民の水質改善と環境美化意識の高揚を目的とした、地元3団体の呼びかけ

に巴波川支流沿川25自治会が協力し、昭和55年から年3回の一斉清掃が実施されております。現在は、水質の浄化が進み、巴波川を群雄する錦鯉や水鳥、水面に映る黒塀、土蔵など、多くの市民、観光客が憩いと安らぎ、うるおいを求めて散策する河川へと改善されてきております。

今後も、巴波川沿川家並が、栃木県のシンボルとして誇れるまちであるために、市民の蔵の街と巴波川に対する思い入れが何よりも大切であると考えておりますので、官民協働によるまちづくりを通して、良好な景観と環境を守り続けていきたいと思っております。

- ① 栃木県栃木市倭町、湊町
- ② JR西毛線・東武日光線 栃木駅から徒歩約10分
- ③ 片岡写真資料館、塚田歴史伝説館、横山郷土館、蔵の街美術館、山車会館、栃木市郷土参考館、蔵の街観光館、あだち好古館、山本有三ふるさと記念館
- ④ 8月 百八灯流し(市の無形民俗文化財)
- ⑤ 栃木市河川愛護会、栃木市自治会連合会、栃木市保健委員連合会、沿岸の25自治会：巴波川一斉清掃(年3回)
- ⑥ 栃木市 都市計画課
電話番号 0282-21-2611

